

神奈川県剣道連盟 第1回幹部会議

日 時：令和7年4月3日（木） 13：00～16：25

場 所：県立武道館

出 席：野見山会長 佐藤副会長 吉村副会長 小山副会長 松原副会長 飛知和副会長
上野副会長 伊藤専務理事

事務局：中島事務局長、高田副事務局長

欠 席：高野副会長

1. 開 会

議事進行：中島事務局長

2. 会長挨拶

〈野見山会長〉

今日の稽古の際にもお話した通り、4月1日に行政書士の方から届け出をして控えを受け取りました。法人発足日は4月1日付けとなります。ありがとうございます。今後は形が整いましたが、中身については皆さんが関心を持っていると思います。基本的には約束を守り、情報公開を行うことが重要です。ただし、その情報公開の内容は難しく、個人情報に関わるものが多く、公表すべきかどうか慎重に判断する必要があります。会員には知る権利があるため、可能な限り情報公開を徹底していきます。

中谷専務理事も何度かお話されましたが、情報公開は重要である一方で、会議の報告は必要ですが、その内容の公表範囲については当事者の判断に委ねられるとのこと。また、質問があった時には適切に答えることが全剣連の方針であり、その方針に従って進めていきます。

これまでは特に理事会に関してほぼ100パーセント公表していましたが、神奈川問題については交渉や裁判になる可能性があるため、ホームページでの発表は困難だと考えています。結果のみを公表する予定です。

幹部会議には情報を提供しますが、幹部会議の皆さんにはその情報管理を徹底していただきたいと考えています。今後2年間、しっかりと取り組んでいきますので、よろしく願いいたします。

3. 議 題

【報告・確認事項】

(1) 滋賀県国スポ強化協力について

・滋賀県から国スポの選手（男子、女子のA、Bチーム）、スタッフが5月17日、18日に来るので、それに対応するために準備をしている。

滋賀県から国スポの選手が強化試合・稽古のためにこちらに来たいという依頼があった。場所

と対戦相手選びに苦勞した。

会場はセントラル警備保障の町田にある合宿所がしようできることとなった。

対戦選手は教職員中心に1チーム、社会人3チームで選考中。

今後もこのような突発的な依頼があるかと思われるが、基本的には頼まれたことにはきちんと対応していきたいと考えている。

(2) 令和6年度神奈川県剣道連盟事業報告について

資料 1

- ・講習会について前年よりも剣道、居合道、杖道とも参加者数が増加している。一般合同稽古の参加者は少し減っているが、横浜武道館を利用したことも影響していると思われる。段審査も剣道、居合道、杖道とも増えている。全体的には人数が増えているので、今後もしっかり対応していけば増加が期待できる。

(3) 第1回医療・安全委員会について

資料 2

- ・令和7年3月21日(金) かながわ県民センターで開催。
- ・称号審査の時に心肺蘇生法の講習会の実施を考えている。

(4) 第1回普及・指導委員会について

資料 3

- ・令和7年3月22日(土) 神奈川県立武道館で開催。
- ・稽古の時間については、女子および一般稽古ともに40分以上確保するようお願いした。
- ・一般合同稽古に関しては、八段の稽古を取り入れるという要望があった。しかし、一般稽古に参加している方々の中には、見学するだけでなく、自分たち同士で稽古したいという意見もあるとのこと。そのため、一方で八段が稽古し、他方では七段以下の方が稽古する案が出たが、これは八段の先生に対して失礼であるという気持ちもある。八段の稽古は審査に向けての見取り稽古として重要であるが、七段以下の方々が自分たち同士の稽古を強く希望されるのであれば、八段の稽古を中止することも考慮している。
- ・女子の稽古会には毎月安藤先生と小笠原先生に参加していただくことになっている。
- ・審判講習は中田先生が、剣道形は安藤先生が担当される予定で、3段以下の剣道形講習会についても石原先生との相談の上決定することとなった。
- ・3段以下の剣道形講習会で剣道形の試合を行う提案がある。これは剣道形の重要性を理解してもらうための良い機会となり、試合を設けることで真剣に稽古に取り組むようになると期待している。この件についても石原先生にご相談し、検討していただきたいと思う。
- ・八段受審者研修会について、以前のように他県の先生方に講師や審査担当としてご参加いただくことを検討する意見が出た。以前、伊藤先生、篠塚先生、平井先生などにもご協力いただいた経緯も踏まえ、検討していただきたい。

(5) 県スポーツ協会評議員会の報告について

資料 4

- ・令和7年3月29日(土) 県立スポーツ会館で開催、大久保 和彦(県剣道連盟評議員)が出席した。
- ・協会の事業計画書(案)、収支予算書(案)は問題なく可決された。詳細の資料は事務局で

保管してある。

- (6) 令和7年度地区伝達講習会打合せ会議について
・令和7年4月11日(金)午後6時30分より、かながわ県民センター1502会議室で開催予定。出席対象は本部役員、講師、幹部、事務局
- (7) 第23回全日本選抜剣道八段優勝大会について 資料 5
・令和7年4月20日(日)名古屋市の中村スポーツセンターで開催予定。
今里 学選手、宮崎 史裕選手が出場する。
- (8) 第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会について 資料 6
・令和7年4月29日(火・祝)和歌山ビッグホールで開催予定。
- (9) 第17回県女子剣道大会について
・令和7年5月10日(土)午前、神奈川県立武道館で開催予定。申込締切は令和7年4月11日(金)
- (10) 第17回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会県予選会について
・令和7年5月10日(土)午後、神奈川県立武道館で開催予定。申込締切は令和7年4月11日(金)
- (11) 第79回国民スポーツ大会剣道競技県予選会について
・令和7年5月24日(土)神奈川県立武道館で開催予定。申込締切は令和7年4月25日(金)
- (12) 第17回女子剣道指導法講習会について 資料 7
・令和7年5月24日(土)～25日(日)静岡県剣道連盟道場「養浩館」で開催。申込締切は令和7年4月25日(金)
・4月4日に各支部にメール配信し、県連HPに掲載する予定。
- (13) 剣道四・五段審査会について
・令和7年5月25日(日)神奈川県立武道館で開催予定。申込締切は令和7年4月25日(金)
・3月19日に各支部にメール配信し、県連HPに掲載済み。
- (14) 第42回剣道八段受審者研修会について 資料 8
・令和7年6月28日(土)神奈川県立武道館で開催予定。申込締切は令和7年5月30日(金)
・これまで行っていた全剣連八段審査の1次合格者への合格証と副賞の贈呈は、今年度以降実施しないこととする。 全会一致で決定
- (15) 会員数及び1級登録剣道人口減少対策について 資料 9

- ・1級登録者は1949人で、年度会費もかなり多くの金額をいただいている。
- ・次ページの登録者数の推移では、平成20年の最盛期と比べると減少し、令和2年にはコロナの影響で特に減少した。コロナ後に増加し、6年は少し減少したが、この減少率は柔道や空手、弓道よりも低い。
- ・神奈川県内で受審者や合同稽古の人数が増えているため、剣道自体の人气が落ちているとは思えない。
- ・次のページの愛媛県と宮城県の幼少年の実態調査では、両方とも約半分に減少している。この状況を見て、全剣連は強い危機感を持って取り組んでいる。

(16) 剣道講習会参加状況について

資料10

- ・剣道講習会の参加状況について、川崎市、相模原市の参加者は登録者数が多いことから、実数としても多い結果となっている。横浜市は区ごとに分かれているため、それぞれの区別の人数は少ないが、全体で見るとかなりの人数となる。
- ・参加率では、栄区は参加人数は少ないものの、参加率は非常に高くなっている。これは興味深い点である。また、津久井も会員数が100名に満たないにも関わらず、参加率が非常に高くなっている。
- ・この結果を踏まえると、剣道に対する監視という点では、先が暗いという感じは全然なく、今後も協力して会員数を増やしていきたい。

(17) 県立武道館内剣道連盟事務所使用について

資料11

- ・県から使用許可が出た。使用料は年間95,634円。(前年度の約6倍)

(18) 行事参加者傷害保険について

資料12

- ・剣道連盟の県内行事に加え、県外へ派遣する選手、受講者も対象としている。今年度は関東七県が神奈川で開催されるので、これに対しては他県の選手も対象としている。

(19) 令和7・8年度指定審査員・審判員について

資料13

- ・審査員、審判員の名簿の記載順については、男女の区分けと審査員、審判員に就任した順番で記載することをやめて、八段は範士、教士の順で八段を取得した順とした。七段は教士、錬士の順で七段を取得した順とした。今後、プログラム等への記載もこの順番で行うこととする。

(20) 日本パートナー担当者について

資料14

- ・日本パートナー経営参与事務所の本社は東京だが、県剣道連盟事務所のすぐ近くに出張所がある。税理、社労、行政書士の3つの部門に分けて契約を結んでいる。今回、行政書士の方で法人化に関し40万円の費用がかかった。

(21) 神奈川新聞社後援申請について

資料15

- ・これまで、10月の母子・東西対抗と12月の県剣道大会の二つを後援申請していたが、

これらに加え、5月の女子大会、8月の錬成大会、青少年大会、3月の剣道祭も後援申請する。5月の女子大会では後援することが了承された。

- (22) 都道府県連盟役員の変更届について 資料16
・全剣連にこの内容で提出した。
- (23) (一社) 連盟新役員他団体への連絡について 資料17
・県内の県スポーツ課、県スポーツ協会などの関係団体と各都道府県剣道連盟にこの内容で通知する。
- (24) 法人設立記念式典進捗状況について 資料18
・来賓と主賓を除き席はくじ引きで決める。
・神奈川武道会会長と県立武道館館長を招待する。
・「支部代表理事」の名称を「支部理事」に変更する。
- (25) 全剣連六・七・八段審査における措置について 資料19
・高齢受審者（65歳以上）の修業年限短縮処置として、六段は五段取得から2年、七段は六段取得から3年、八段は七段取得から5年以上経過していれば、各都道府県の会長の許可により受審が可能となる。
- (26) R7 審判講師養成の指導講師「認定証」交付者について 資料20
・全剣連から、今里学先生、織口剛次先生、辻山和良先生、三崎恭裕先生、前川勝先生に令和7年審判講師要請の指導講師認定証が交付された。

【大会結果】

①第34回全国高等学校剣道選抜大会

- ・令和7年3月26日（水）～28日（金）春日井市総合体育館で開催された。
- ・男子団体戦で桐蔭学園が3位、東海大相模は1回戦敗退、女子団体戦は桐蔭学園、横浜隼人ともに2回戦敗退。

【協議事項】

- (1) 個人会員年会費に関する規則について 資料21
・個人会員の年会費は全額県に納めることとする。
・規則の(1)-2と(1)-6に重複する箇所があるので、一つにまとめる。
了承、理事会で討議
- (2) 表彰および慶弔に関する規則について 資料22
〈野見山会長〉
表彰目的は、剣道連盟の会員の業績を称えることです。表彰は剣道功労賞と剣道優秀選手

賞で、個人および団体が対象です。功労賞は、剣道普及、振興、発展への貢献、価値ある研究調査、全国大会での優秀な成績などを評価します。県の優秀選手賞表彰は、全国大会で優勝した個人や団体です。

表彰方法は、賞状と記念品を贈ります。記念品は第10条に準じて検討し、3万円以内とします。第6条では、候補者は1名を原則としますが、例外もあります。すでに表彰を受けたものは除外します。

慶弔に関する規定では、花輪や香典を2万円以内で送ります。必要に応じて電報も送ります。連盟葬は理事会で決定し、急を要する場合は幹部会で決定します。想定外の事態が起こった場合は、会長が定めます。

- ・「(3)永年にわたり指導経歴を有し、顕著な全国大会規模の・・・」の「顕著な」は削除する。
- ・第4条「剣道優秀選手賞」表彰は、全国大会規模・・・とありますが、全国大会規模には世界大会は当然入るという認識であり、そのような表現とします。
- ・「第10条・・・その他支部会長より・・・」の「支部会長」は「支部長」に訂正します。
- ・「第10条・・・概ね30,000円程度の慶祝金を・・・」の「程度の」は「以内の」に訂正します。

了承、理事会で討議

(3) 世界大会応援クラブの団体会員について

- ・団体会員は1口30,000円/年（上限1団体10口まで）、毎年引き落としで支払う。
- ・5口15万円で入会する。

了承、理事会で討議

4.その他

(1) 審査員会議司会進行について

別紙 1

〈野見山会長〉

審査会に関して、朝の会議についての説明です。審査会の担当者を以前は県から派遣していましたが、今後は各支部から役員が参加し、運営を担当する方式に変更しました。そのため、新しい運営担当者向けに詳細な手順を記載したレジュメを作成しました。

この会議では、審査員が集まり、審査委員長の指示のもと、連絡事項の確認を行います。また、審査終了後には反省会を実施し、審査に関する問題点や改善策を共有する場を設けています。

今までは審査終了後、あまり意見交換は無かったのですが、指定審査員・審判員の講習会や勉強会などで活用できるように、審査会で生じた問題点や改善点があれば、反省会で取り上げていただくようお願いします。これらの意見をまとめ、今後の課題として蓄積します。

主に3段以下の審査会を支部で実施しますので、その際の注意事項（開会式、審査中の対応、学科試験、剣道形、閉会式など）について、特に新しい担当者向けに記載しています。問題が発生した場合は必ず審査委員長に相談のうえ、適切に対応してください。

次のページには、地区ごとの審査が決定された際の手続きを詳細にまとめています。右側

には神奈川県剣道連盟からの情報を、左側には各地区審査員の具体的な業務内容を記載しています。

(2) 令和7年度 剣道指審判法研修会(東日本)派遣について

- ・新八段と今年度審判員になった人を推薦。それ以外に支部から募集する。

(3) 剣道指導者育成東西研修会(東日本)派遣について

資料23

- ・令和7年5月31日(金)～6月1日(日) 小瀬スポーツ公園武道館(山梨県甲府市)で開催予定
- ・派遣者選考中。

(4) 第62回中堅剣士講習会派遣について

資料24

- ・令和7年6月6日(金)～8日(日) ロート奈良武道館(奈良市)で開催予定
- ・派遣者選考中。

(5) 神奈川県剣道連盟の封筒について

- ・剣道連盟の封筒にはハンコあるいは印刷で「一般社団法人」と入れる。

(6) ゴールデンウィーク中の事務局の休みについて

- ・事務局の休業日は4月26日(土)～5月6日(火・振休)とする。

(7) 新年会について

- ・令和8年1月15日(木)開催予定

※次回の理事会は、4月10日(木)午後6時～ かながわ県民センター

※5月の幹部会議は、5月8日(木)午後1時～ 県立武道館

5. 閉 会